

## 読者のひろば



読者の皆様からいただいたお便りの中から、ご意見や情報などを紹介します。

## 備

えようの記事を読んで非常時出品をリュックに入れました。備蓄品も準備しました。ローリングストック法はともよい方法だと思いい、さっそく準備しました。食水分を買い足していけば、常時保存品がストックされているわけで、とても安心できます。よい方法をありがとうございます。(R・Yさん・女性)

広報かのや3月号では、地震災害の備えについて掲載し、読者の皆様から多数のご意見をいただきました。最近、日本各地で震度4を超えて地震が多数発生しており、台湾でも大きな地震がありました。地震はいつどこで起きるか分かりませんが、日頃から非常用持出品や備蓄品などを備え、家族や友人などと避難先や状況に応じた行動について話しておくことが大切。地震災害は私たちの身近なところでも起こり得るので、大切な人を守るために備えを怠らないようにしたいですね。

## 私

達は中学生の時からA〜Zまでを習い、書き方、読み方、読解は難しく、英語の教科は大嫌いでした。でも1月〜12月まで、月曜日から日曜日までのスペルを書いたノートを時々見ると、懐かしさともう少し勉強すればよかった。今ならすっかり目で見て耳で聞き、手で書いて覚えられるのに残念。(いっちゃんさん・女性)

日常生活の中で、英語を耳にしない日は無いような気がします。学生時代にもっと勉強をしていればと思う人もたくさんいるはず。本市では、小学校から英語に慣れ親しむ活動しており、台湾の小学校との英語による交流をはじめ様々な取り組みを実施。ホームステイや台湾の人との交流を通して英語を身近に感じ、英語力が向上することを期待しています。街中での会話が、鹿児島弁と英語が飛び交う伝統と国際化が共存する街になればいいですね。

## 広

報かのや3月号のスポットライトで、和牛甲子園で最優秀賞の記事を拝見し、とても嬉しく思いました。私は肉屋に勤めております。販売する方も地元で若い人達が良い牛を育てる努力をして頑張っている事で、畜産県として未来は明るいぞと期待しています。販売店としても良い品物を消費者にお届けする責任があります。鹿児島島の黒毛和牛の知名度が上がるよう願っています。(Y・Mさん・女性)

全国和牛能力共進会で鹿児島黒牛が2大会連続で日本一を獲得したことは、ご存じの人も多いかと思いますが、さらに、和牛飼育を行う高校生のための全国大会「和牛甲子園」で、鹿屋農業高校の鹿児島黒牛研究部が最優秀賞を獲得したことは、現在活躍されている生産者から未来の生産者へ、世代を越えて技術が受け継がれているのを感じます。本市の畜産業に関わる人が様々な大会で賞を獲得することで鹿児島黒牛の知名度が上がります。さらに本市の畜産業が発展していくのではないのでしょうか。また、生命あるものに向き合い、毎日のお世話をすることは大変で、色々ご苦労があると思います。こういった生産者の方々や販売店の皆様がいるからこそ、毎日おいしく食べられることに感謝したいと思います。

## 鹿

屋の情報源は、この冊子「広報かのや」です。なので毎回目を通していただきます。各分野で頑張っている老若男女の皆様は元気をもらいます。おすすめスポットも、知らないお店もいっぱいあつて…教えていただきありがたいです。これからも期待しています！(T・Hさん・女性)

様々な情報源がある中で、広報かのやをご愛読いただき、また励ましのお言葉ありがとうございます。市内の名所やお店の情報把握にお役に立ててうれしいです。4月は転入者が多く、初めて広報かのやを手に取り読んでくださる人やホームページで閲覧する人も多いと思います。世代を問わず初めて本市を訪れる人にも本市の魅力を伝えられるよう、これからも読者の皆様に市政情報やイベント、市の話題などを提供していきます。

## フォトネタ



## 大始良川のこいのぼり

4月14日、池園町内会が大始良川(池園町公民館から西へ約200m地点)にこいのぼり13セットを設置しました。5月12日(日)まで飾られます。